



慣性と作用・反作用

◎力の向きと保存

・運動している向きに力を受ける → 速さが **増加** する。

・運動と反対向きに力を受ける → 速さが **減少** する。

例：斜面を上る運動、摩擦のある面での運動

・運動と異なる向きの力を受ける → 速さや向きが変わる。

例：風で流れる船

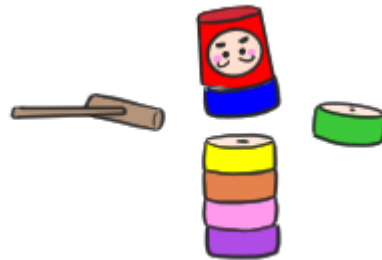


◎ **慣性**

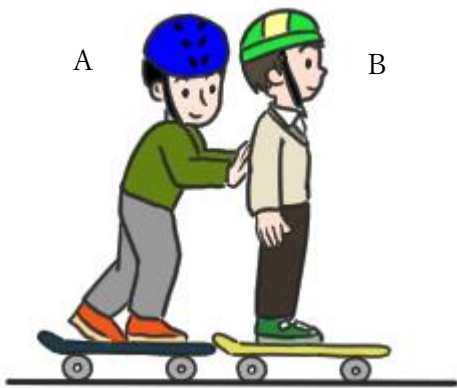
物体が、それまでの運動を続けようとする性質。

慣性の法則 : 外から力を加えない限り

- ・静止している物体は **静止し続ける**
- ・運動している物体は **等速直線運動** を続ける。



◎2つの物体の間の力



図のように、AさんがBさんを押すと

Aさんは **左** 向きに、Bさんは **右** 向きに

力を受ける。

物体Bが受ける力を **作用** といい、

物体Aが受ける力を **反作用** という。

2つの力の大きさは **同じ** で、向きは **反対** である。